

## 次号予告

### 特集 企業モデルと評価指標

私企業のモデルと評価指標を取り巻く  
実態と展望 ……伊藤 裕康 (富士通研究所)  
公企業の特性とその評価  
……住田 友文 (日本開発銀行)  
包絡分析法 (DEA) の病院における  
労働生産効率の評価への適用  
……南 商堯, 石川 光一 (東京大学)  
企業と消費者の生態学モデル  
……西山 賢一 (埼玉大学)

### 連載講座 ハイテク技術経営論

第3回: 研究開発の動学過程  
……児玉 文雄 (東京工業大学)

### 実践講座 予測手法(1)

時系列予測法 ……上田 徹 (NTT)

**編集後記** ●今月号の特集は都市とエネルギーの問題を総括的に考えていこうとする研究プロジェクトの中間報告です。プロジェクトはまだ2、3年続くということなので、ある程度まとまった研究成果というよりは、問題点を発掘し整理するという立場で自由にお書きくださいとお願いしたところ、4グループの方々が応じてくださいました。●プロジェクトチームは都市計画の若手研究者が中心で、執筆者のなかにはOR学会の会員でない方も含まれています。ORという眼鏡を掛けずに世の中を眺めた論文が学会員の問題意識を刺激することになれば、特集を組んだ甲斐があるというものです。●省エネルギーが熱く論じられたのは第1次オイルショックの頃ですからもう20年以上も昔のことになります。当座はいろいろな対策がとられ、分野によってはかなり省エネルギーの進んだところもあるようで

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	森 雅夫	東京工業大学
副委員長	逆瀬川浩孝	早稲田大学
委員	伊藤 裕康	(株)富士通研究所
	上野 哲郎	和光大学
	上野 信行	住友金属工業(株)
	大村 雄史	住商オート(株)
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	城川 俊一	東洋大学
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	新村 秀一	住商情報システム(株)
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話(株)
	西尾チヅル	筑波大学
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢島 安敏	東京工業大学
	山上 伸	東京瓦斯(株)
	山下勝比拉	(株)東芝

ですが、総体的に見れば現在も増加の一途であり、金にあかせてエネルギーを買い続けているというのが現状です。まさに「喉元過ぎれば…」のたとえどおりです。●省エネルギーという観点からは、都市の活動時間が増えることは好ましいことではありません。本来、ふつうの時間帯だけで都市の活動が充実していたところに人口の集中が起り、それらの人たちにサービスするために都市機能を24時間働かせないと処理できなくなってきました。そのぶん、都市の疲労も蓄積し、メンテナンスにも余分の費用がかかる、その費用を捻出するために規模を拡大していかなければならない、というように悪循環に陥っています。●都市を長持ちさせるためにはこのサイクルをどこかで断ち切り、生物時計にあわせた都市生活が再生される必要があるでしょう。昨今の米騒動で「ないちまい、がいまい」なぞということばが復活しました。ついでに「とうかかんせい」ということばも復活、しませんね。

(逆瀬川浩孝)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

# オペレーションズ・リサーチ

平成6年5月号 第39巻 第5号 通巻401号

代表者 伊理正夫

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 森 雅夫

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円 (本体922円, 郵送料含) 年間予約購読料10,800円 (税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337), 日経弘報社 (3563-2241) へ